

大槌高校魅力化事業 先進地視察～島根県立津和野高校を視察してきました～

今年度より始まった教育魅力化事業の一貫として、魅力化に取り組む先進校への視察ツアーを行いました。7月11日（木）～13日（土）の3日間で、島根県立津和野高校を視察してきました。



大高の魅力化に関わる6名で行ってきました！

視察メンバー

- ・大槌高校 濑戸校長
- ・大槌高校 木村教諭
- ・大槌長教委 沼田教育長
- ・大槌町 藤原企画財政課長
- ・大槌高校魅力化構想会議 神谷委員
- ・大槌高校 起塚魅力化推進員

津和野高校の生徒との対談



愛知県出身

埼玉県出身

4名の生徒から、津和野高校での学校生活や入学した理由についてお話を聞きました。

お話を聞かせていただいた生徒は、なんと県外出身生。
地元を離れてでも入学したいと思った理由を、「津和野高校はやりたいこと・なりたいことが叶えられる学校だから」と語ってくれました。

総合学習の授業見学



地域の大人が主催者になって行う、10種類以上のゼミ活動。地域の大人も先生に！



熊谷校長先生との対談



津和野高校は県立ですが、津和野町にある地域の高校と考え、地域に貢献できる学校づくりを行っています。

教育を学校だけで抱えず、地域に開くことで生徒・教員・地域それぞれに活力が生まれてきました。

魅力化ある学校づくりのためには、高校生と大人が対話的に関わることが何より大切だと思っています。



津和野町行政職員のみなさんと

生徒ひとりひとりが「通いたい！」と思える学校とはどんな学校かを、改めて考える機会となりました。

今回の学びを、これからの大槌高校の学校づくりに生かしてゆきたいと思います！